

平成18年度 高冷地水稻生育速報(第4報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(6月27日)

品種名	年度	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色		葉齡
				葉色板	SPAD値	
ひとめぼれ	本年	40.3 (95%)	613 (115%)	4.9 (-0.2)	40.9 (+1.0)	8.1 (-0.4)
	前年	39.7	599	4.8	38.1	9.2
	平年	42.2	535	5.1	39.9	8.5
コシヒカリ	本年	43.9 (98%)	599 (109%)	5.0 (-0.2)	41.0 (+0.9)	8.2 (-0.5)
	前年	41.9	508	5.2	40.2	8.9
	平年	44.8	548	5.2	40.1	8.7
たかやまもち	本年	45.7 (102%)	635 (127%)	4.8 (-0.3)	41.8 (+2.1)	8.0 (-0.7)
	前年	38.9	384	5.0	40.1	8.8
	平年	44.7	501	5.1	39.7	8.7
ひだほまれ	本年	46.4 (101%)	417 (94%)	4.9 (+0.0)	40.4 (+1.7)	8.3 (-0.6)
	前年	47.1	513	4.8	40.5	9.4
	平年	45.8	445	4.9	38.7	8.9

栽培条件: 移植5月17日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a
 平年値: 過去5年間の平均値
 ()内の数値は対平年値

2. 生育状況と当面の管理

1) 生育状況

草丈は、伸長が鈍化したため「ひとめぼれ」ではやや短め、その他の品種では平年並みとなった。
 分げつは、増加が旺盛で、特に「たかやまもち」では平年比127%と多い。ただし、「ひだほまれ」では増加が少なく平年よりやや少なめとなった。
 葉色は、葉色板では「ひだほまれ」を除き平年よりやや淡いが、SPAD値ではいずれの品種も平年値を上回っており、平年並みになりつつある。
 葉齡は、依然として平年より0.5葉前後遅れている。

2) 病害虫等の発生状況

「イネミズゾウムシ」及び「イネアオムシ」の食害が見られるが、被害は減っている。「イネツトムシ」は散見される程度で増えていない。
 「葉いもち」の発生は今のところ無いが、天候の悪化に伴い発生が懸念される。また、根腐れによる赤がれ症が見られる。

3) 今後の管理

有効茎数を確保できた場合は、中干しを実施すると良い。中干しは、やや強めに干して足跡が3cm程になるまで田面を固める。中干し後の水管理は間断灌水とし、深根化を促し根系の拡がり確保する。
 また、中間追肥として「けい酸加里」を10aあたり30kg施用する。倒伏しやすい「コシヒカリ」やいもち病に弱い「ひとめぼれ」では必ず施用し発生防止に努める。

<参考> 前回調査時(6月20日)の生育概況

品種名	年度	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色		葉齡
				葉色板	SPAD値	
ひとめぼれ	本年	30.6 (98%)	502 (114%)	4.5 (-0.5)	42.6 (+2.5)	7.2 (-0.2)
	前年	29.5	440	4.5	37.5	7.9
	平年	31.2	440	5.0	40.1	7.4
コシヒカリ	本年	34.2 (104%)	477 (109%)	4.5 (-0.4)	40.3 (+0.7)	7.2 (-0.3)
	前年	33.3	342	5.0	39.6	7.6
	平年	33.0	438	4.9	39.6	7.5
たかやまもち	本年	36.8 (109%)	486 (114%)	4.8 (-0.2)	42.7 (+4.0)	7.1 (-0.6)
	前年	29.8	324	4.9	37.5	7.4
	平年	33.7	425	5.0	38.7	7.7
ひだほまれ	本年	37.0 (104%)	397 (106%)	4.5 (-0.3)	40.5 (+3.5)	7.4 (-0.3)
	前年	37.0	406	4.4	37.5	8.1
	平年	35.6	374	4.8	37.0	7.7

岐阜県中山間農業研究所

TEL 0577-73-2029

FAX 0577-73-2751

<http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/k-agri/>